

ミクロン精密 株式会社

2015年8月期 決算説明資料

◆本資料は投資を勧誘、推奨するものではありません。この情報に基づいての投資判断は、個人の責任において行ってください。

2015年8月実績 損益計算書比較(連結)



(百万円)

	2014年8月期 実績		2015年8月期 実績		前期 からの 伸び率
		百分比		百分比	
売上高	4,427	100.0 %	6,891	100.0 %	55.6 %
売上総利益	1,643	37.1 %	2,787	40.5 %	69.6 %
販売費及び一般管理費	870	19.7 %	1,112	16.2 %	27.8 %
営業利益	773	17.5 %	1,674	24.3 %	116.6 %
経常利益	1,046	23.6 %	2,114	30.7 %	102.1 %
当期純利益	690	15.6 %	1,388	20.2 %	101.1 %
1株当たり配当金	38.00円		65.00円		

売上高につきましては、概ね前回予想通りに推移し、前回予想を2億91百万円上回る68億91百万円となりました。営業利益につきましては、生産効率の向上および為替の変動等により、前回予想を4億36百万円上回る16億74百万円となりました。

経常利益につきましては、前述の営業利益の増加に加え、為替変動による外貨建資産等の為替差益や評価益の計上があったこと等により、前回予想を7億84百万円上回る21億14百万円となりました。また、当期純利益につきましては、前述の経常利益の増加等により、前回予想を5億57百万円上回る13億88百万円となりました。

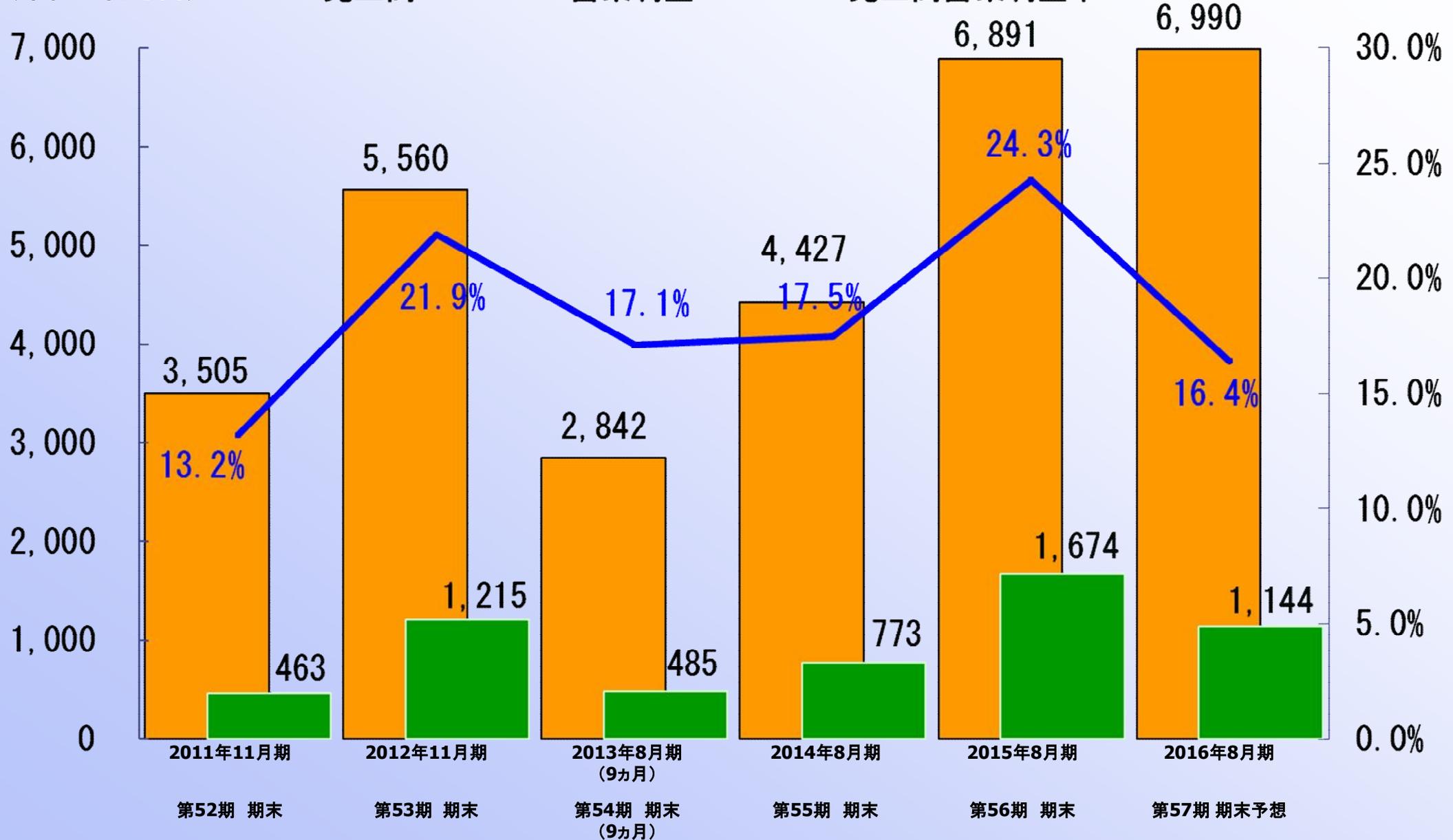
売上高の推移<通期>

(単位：百万円)

売上高

営業利益

売上高営業利益率



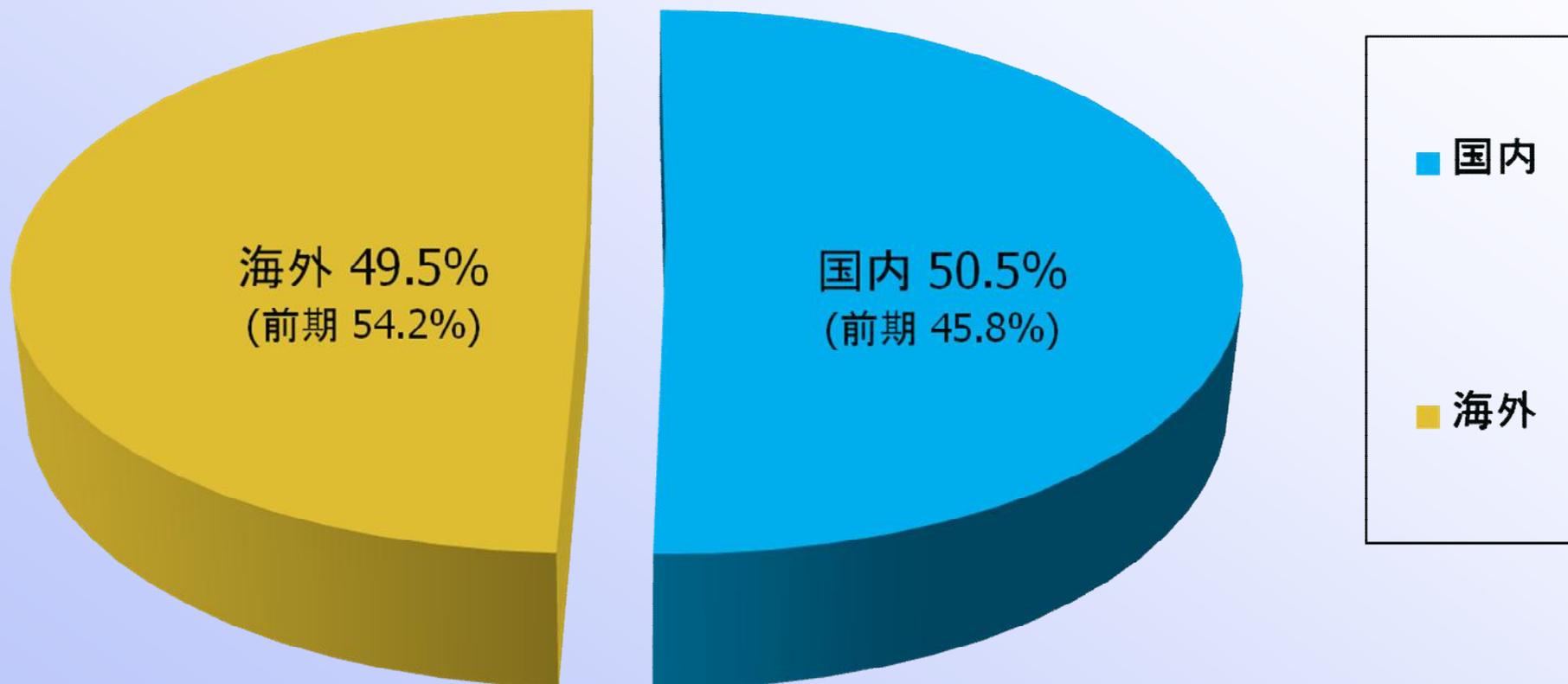
2015年8月予想と実績 損益計算書(連結)

(百万円)

	2015年8月期 予想		2015年8月期 実績		予想からの 伸び率
		百分比		百分比	
売上高	6,599	100.0 %	6,891	100.0 %	4.4 %
売上総利益	2,267	34.4 %	2,787	40.5 %	23.0 %
販売費及び一般管理費	1,028	15.6 %	1,112	16.2 %	8.2 %
営業利益	1,238	18.8 %	1,674	24.3 %	35.2 %
経常利益	1,330	20.2 %	2,114	30.7 %	58.9 %
当期純利益	831	12.6 %	1,388	20.2 %	67.0 %
1株当たり配当金	50.00円		65.00円		

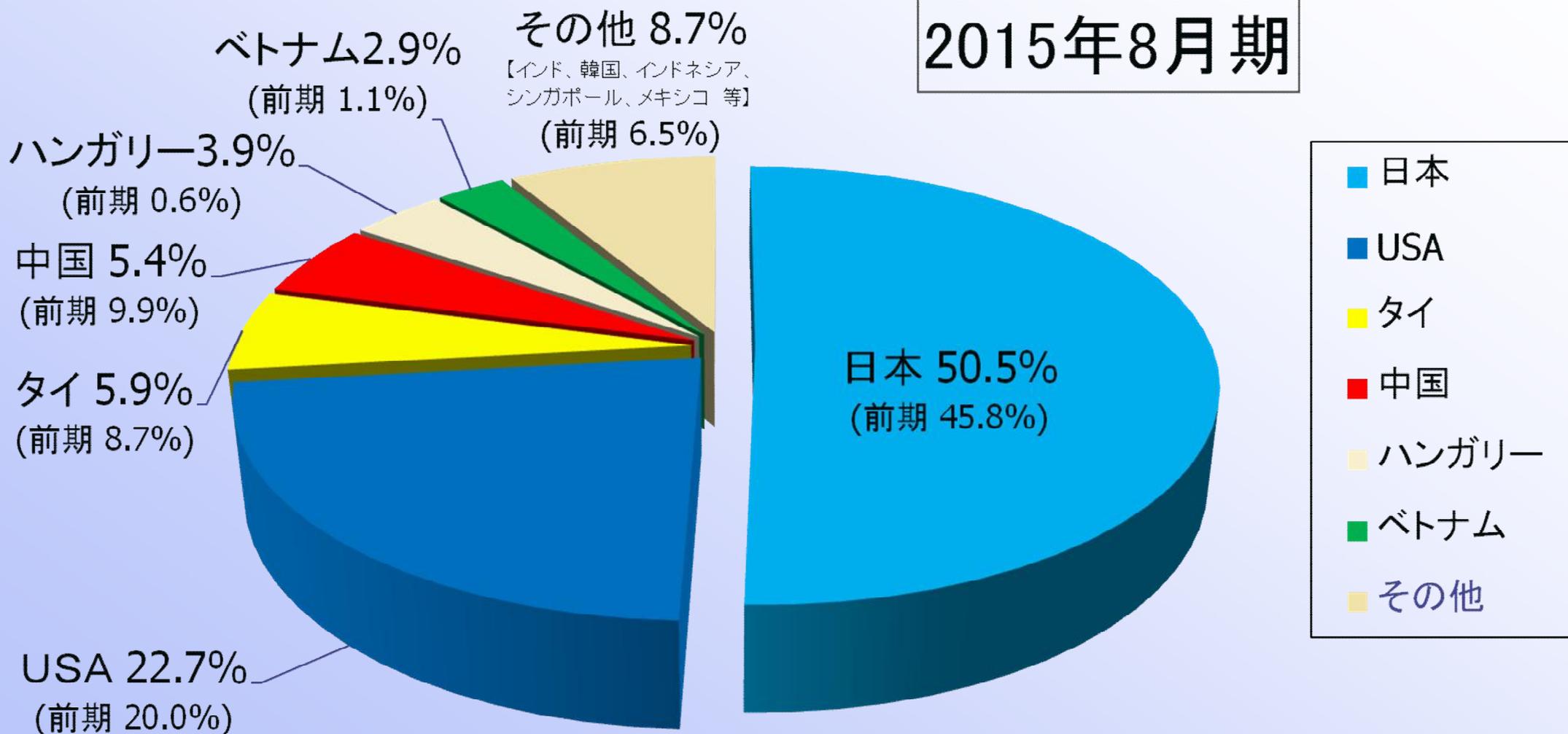
国内・海外売上比率

2015年8月期



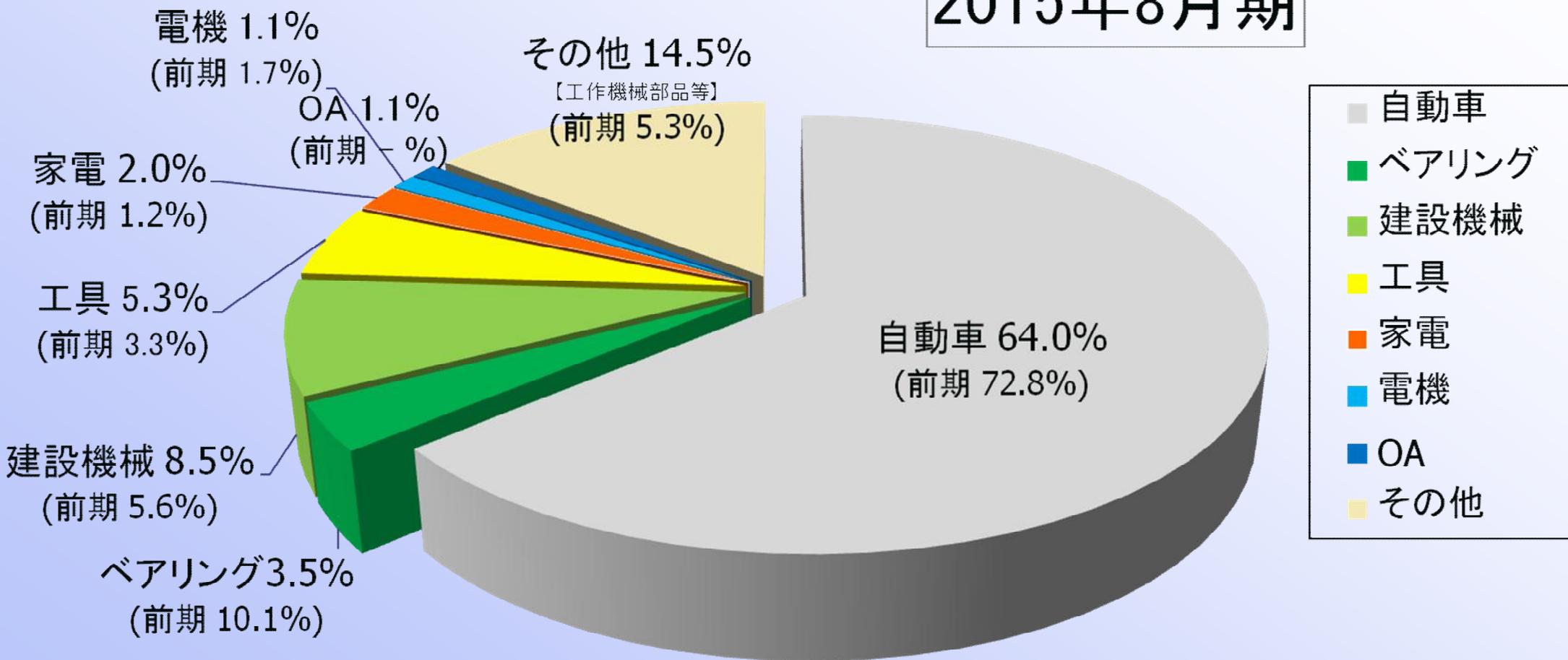
国別売上比率

2015年8月期



業種別売上比率

2015年8月期



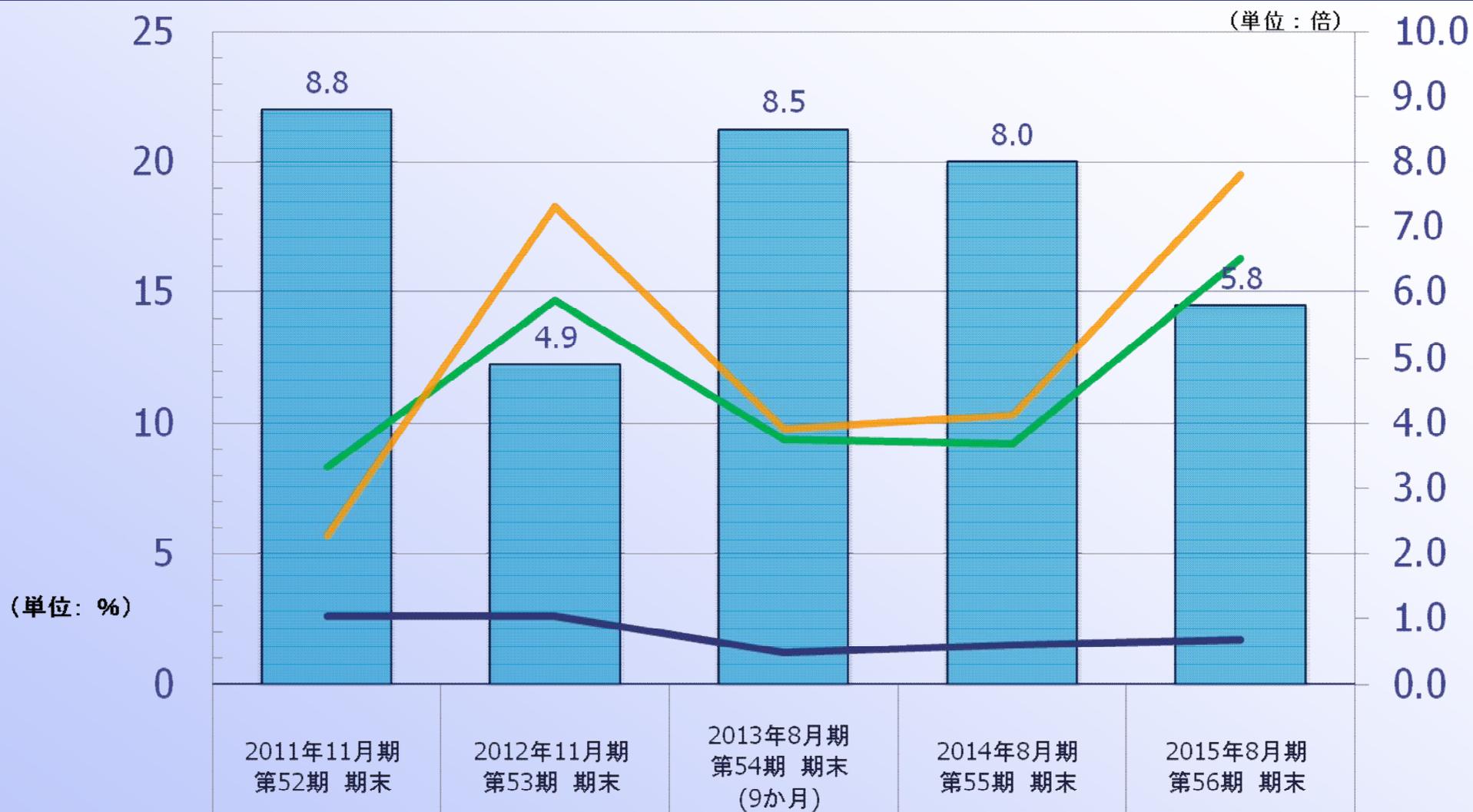
2015年8月期実績 品目別売上高(連結)

(百万円)

	2014年8月期 実績		2015年8月期 実績		前期からの 伸び率
	売上高	百分比	売上高	百分比	
心なし研削盤	3,522	79.6 %	5,501	79.8 %	56.2 %
内面研削盤	324	7.3 %	755	11.0 %	132.9 %
部品	537	12.1 %	591	8.6 %	10.0 %
その他	43	1.0 %	42	0.6 %	-3.3 %
合計	4,427	100.0 %	6,891	100.0 %	55.6 %

堅調な北米市場や国内の自動車向け売上が好調、また小型研削盤(A1機)の納入拡大により売上に大きく貢献しました。

経営指標



PER(株価収益率) 倍	8.8	4.9	8.5	8.0	5.8
ROE(自己資本当期純利益率) %	8.3	14.7	9.4	9.2	16.3
ROA(総資産経常利益率) %	5.7	18.3	9.8	10.3	19.5
配当利回り(決算期末日) %	2.6	2.6	1.2	1.5	1.7

● **A1機 納入実績** 今期まで(心なし研削盤 累積78台)
(内面研削盤 累積 7台)

受注製作中 (心なし研削盤 累積17台)
(内面研削盤 累積 8台)

● **A0機 受注製作中** (心なし研削盤 累積 2台)
(内面研削盤 累積13台)

2016年8月期業績予想 損益計算書(連結)

(百万円)

	2015年8月期実績			2016年8月期予想		
		百分比	前期からの伸び率		百分比	前期からの伸び率
売上高	6,891	100.0 %	55.6 %	6,990	100.0 %	1.4 %
売上総利益	2,787	40.5 %	69.6 %	2,322	33.2 %	-16.7 %
販売費及び一般管理費	1,112	16.2 %	27.8 %	1,178	16.9 %	5.9 %
営業利益	1,674	24.3 %	116.6 %	1,144	16.4 %	-31.7 %
経常利益	2,114	30.7 %	102.1 %	1,264	18.1 %	-40.2 %
当期純利益	1,388	20.2 %	101.1 %	793	11.4 %	-42.8 %

次期の見通しにつきましては、世界経済は不安要素を払拭できない環境にあるものの、設備投資の持ち直し感は持続し、緩やかながらも回復基調で推移することと見られます。当社におきましては、国内への販売強化と米国をはじめ海外への積極的な販売展開の強化を図ってまいります。このような状況から、平成28年8月期の通期の連結業績予想につきましては、売上高6,990百万円、営業利益1,144百万円、経常利益は有価証券利息による営業外収益を見込む1,264百万円、当期純利益は793百万円をそれぞれ見込んでおります。

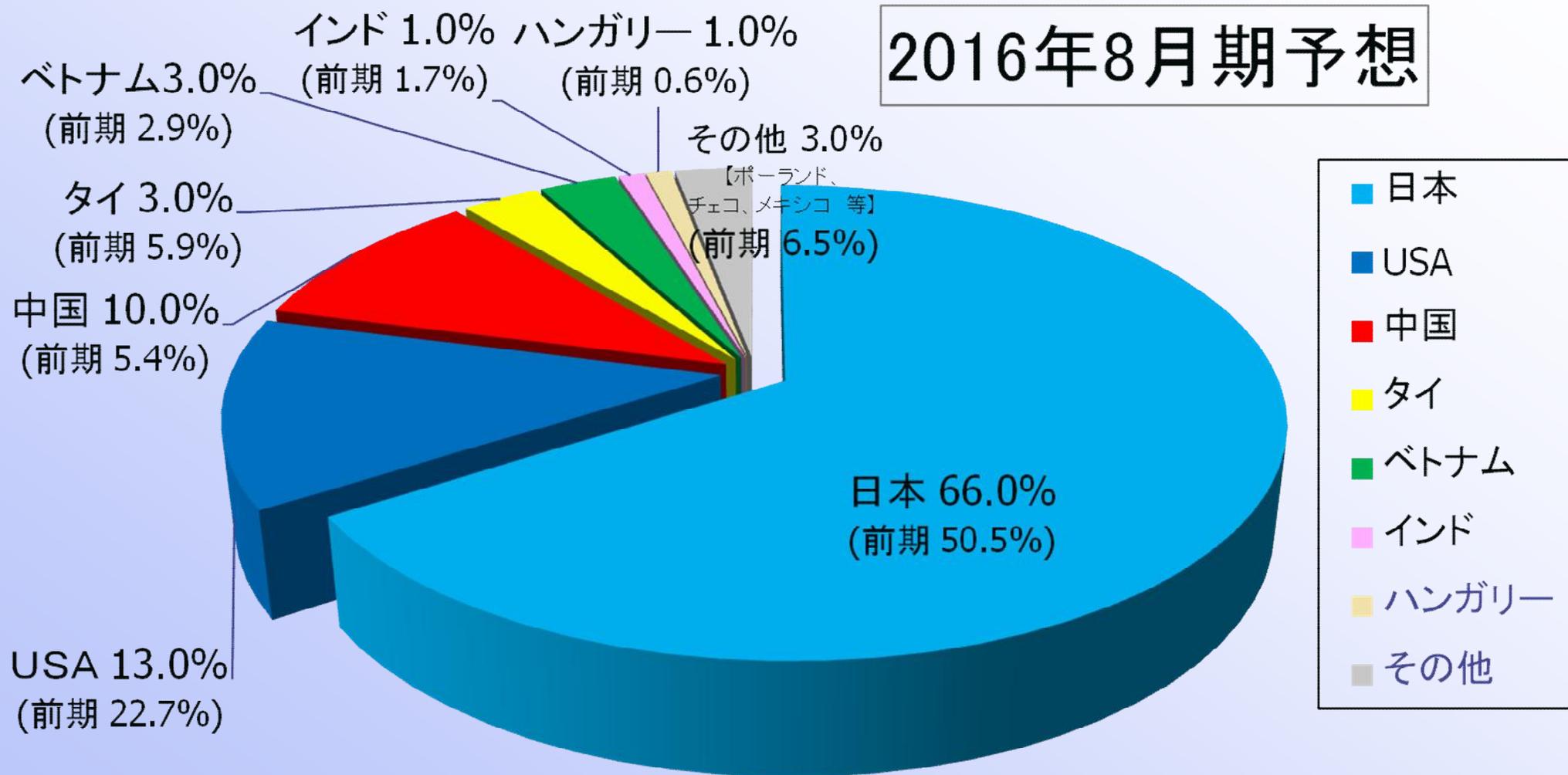
2016年8月期業績予想 品目別売上高(連結)

(百万円)

	2015年8月期実績			2016年8月期予想		
	売上高	百分比	前期からの 伸び率	売上高	百分比	前期からの 伸び率
心なし研削盤	5,501	79.8 %	56.2 %	4,685	67.0 %	-14.8 %
内面研削盤	755	11.0 %	132.9 %	1,772	25.4 %	134.6 %
部品	591	8.6 %	10.0 %	495	7.1 %	-16.2 %
その他	42	0.6 %	-3.3 %	37	0.5 %	-11.3 %
合計	6,891	100.0 %	55.6 %	6,990	100.0 %	1.4 %

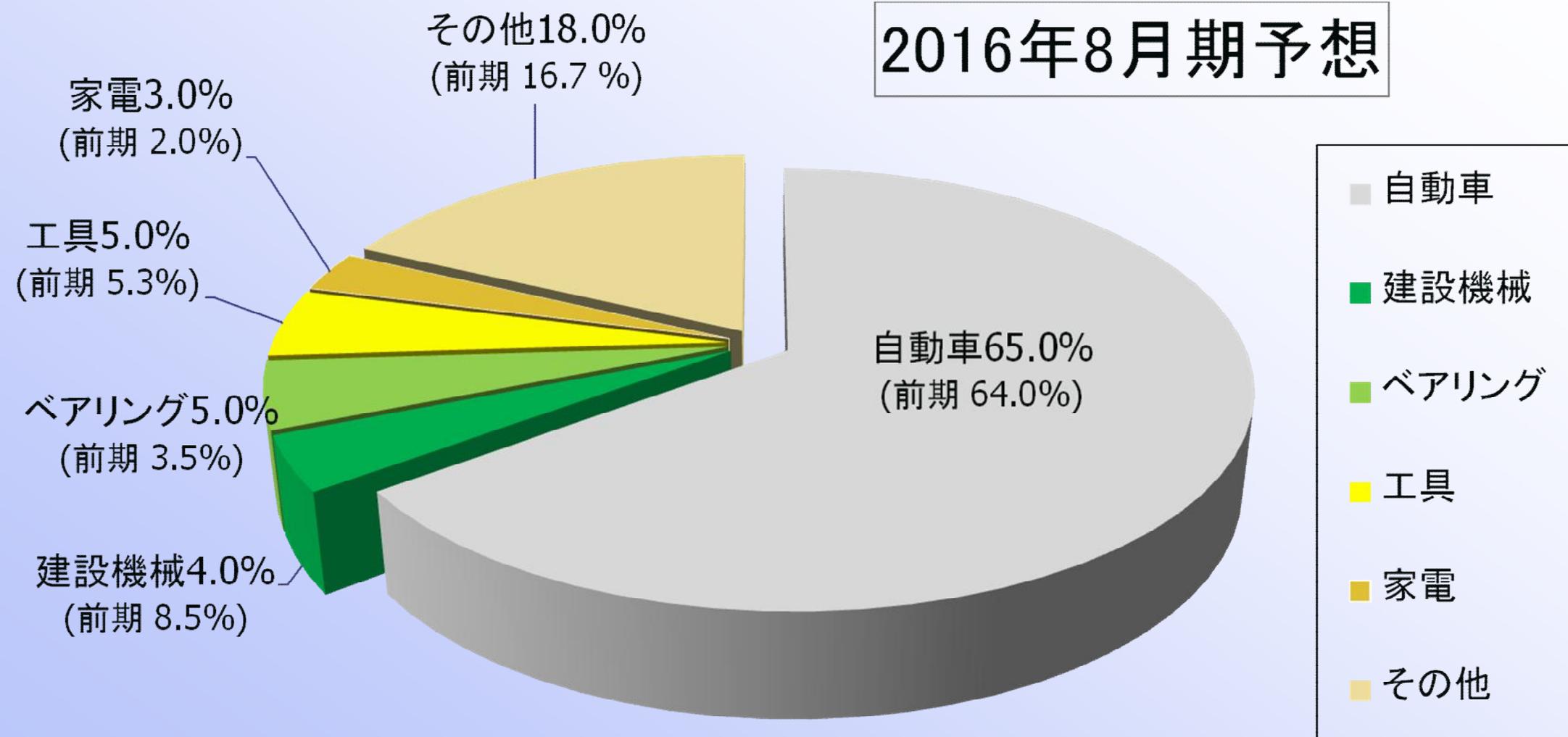
国別売上比率 (2016年8月期予想)

2016年8月期予想



業種別売上比率 (2016年8月期予想)

2016年8月期予想



- **みはらし加工工場への移転**
(切削加工部門・研削加工部門の集約化)
- **実作業率向上、原価低減プロジェクト**
- **平成28年度_(2016年10月)技能五輪山形大会への
取り組み**

世界最高峰と社員の幸せを目指して

1. 強みを極める弛まざる研究開発
2. 成長市場への集中
3. 新規市場への参入
4. 人財育成

◆ 新たな加工技術の開発

新たなネジ研削加工法の開発【特許出願済】

自動車の電動化に向けた ネジ研削加工技術の開発

従来のネジ研削盤に代わる高能率
研削加工を可能とし、今後益々増え
ると見込まれる自動車向けネジ部
品加工市場へ参入

【加工前】



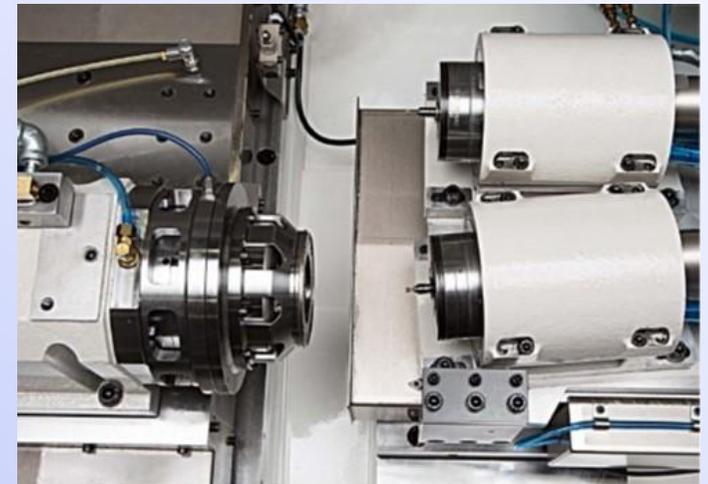
【加工後】

◆1頭2軸の小型、低価格内面研削盤の開発

内面研削盤 MIG-101i-A0

1ヘッド2スピンドル搭載の 戦略的小型内面研削盤

2スピンドル搭載による高能率、高精度な複合加工を実現し、省スペース化に取り組んだ内面研削盤
【コンクリートベッド採用】



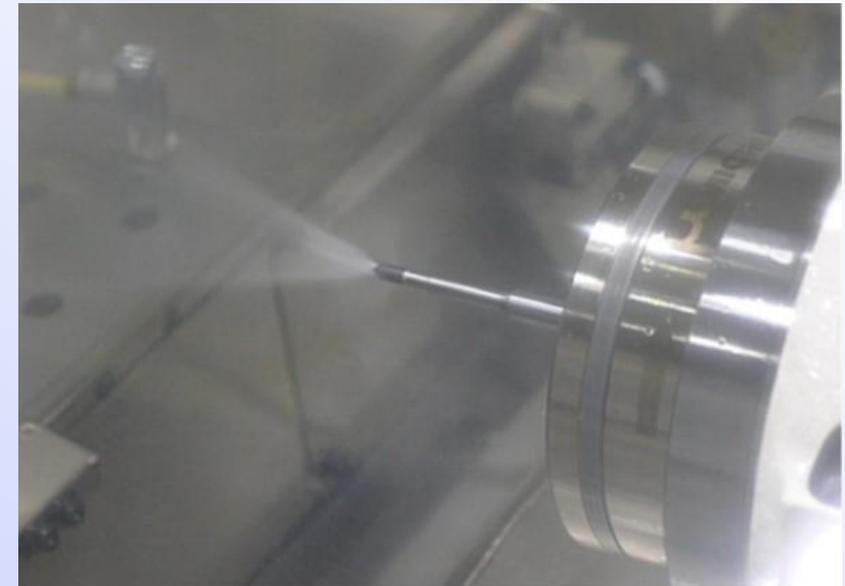
【MIG-101i-A0型機】

◆第二弾の高周波スピンドルの開発

クーラントスルー90,000rpmスピンドル

研削条件にマッチする
高周波スピンドルの開発

研削条件にマッチした他に無いスピンドルを開発し、高能率、高精度の加工性能を提供する。



【90,000rpm スピンドル】

ミクロン精密 みはらし加工工場

蔵王みはらしの丘（現R&Dセンター北隣）に工場用地を取得し、
現在老朽化した機械加工工場（第二工場）を移転。

（これまで2つの工場（第二工場とハイテクノロジーセンター）でそれぞれ行っていた
切削加工部門と研削加工部門を1つの工場に集約し生産能力の向上をめざします。）



投資額：約14億円（建物及び機械設備）
延床面積：5,213.95平方メートル
工事着工日：平成27年5月
生産開始日：平成28年6月（予定）

生産効率向上、ムダ削除の推進

◆生産効率向上、ムダ削除の結果として
売上総利益の上昇

◆正味稼働時間率向上と
外部原価低減によるコストダウン目標 15%

◆ものづくりは人づくり
ブラザーシスター制の導入 ～技能・技術の伝承と鍛錬～
技術、知識の向上 ⇒ 生産能率向上 人柄の醸成

●将来見通しに関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売上の勧誘を目的としたものではありません。本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保障を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

問い合わせ先 管理部

電話 : 023-688-8112

FAX : 023-688-8545

<http://www.micron-grinder.co.jp/>